

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公開番号】特開 2006-117777 (P2006-117777A)
 【公開日】平成 18 年 5 月 11 日 (2006.5.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-018
 【出願番号】特願 2004-306439 (P2004-306439)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 83/06 (2006.01)

C 0 8 K 3/04 (2006.01)

C 0 9 K 3/10 (2006.01)

【 F I 】

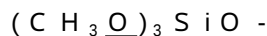
C 0 8 L 83/06

C 0 8 K 3/04

C 0 9 K 3/10 G

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 9 月 4 日 (2007.9.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 3 0 】

次に、この活性炭粉末 1 0 重量部と粘度が 1 , 0 0 0 m P a ・ s であり、分子鎖両末端のケイ素原子に結合した、式：



で表されるトリメトキシシロキシ基を有する直鎖状ジメチルポリシロキサン 1 0 0 重量部を 4 0 m m H g の減圧下、室温で 3 0 分間混合し、湿気遮断下、この混合物にメチルトリメトキシシラン 2 重量部、ジイソプロポキシビス (エチルアセトアセテート) チタン 2 重量部を均一に混合して縮合反応硬化型シリコーンゴム組成物を調製した。このシリコーンゴム組成物を用いて硫黄ガス腐蝕試験およびマイグレーション試験を実施した。それらの結果を表 1 に示した。